



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月8日

上場会社名 株式会社芝浦電子 上場取引所 東
 コード番号 6957 URL <http://www.shibaura-e.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋倉 宏行
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事務管理本部長 (氏名) 細井 和郎 (TEL) 048-615-4000
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	20,489	8.6	2,298	△5.0	2,370	△4.2	1,670	△3.4
30年3月期第3四半期	18,864	14.7	2,418	34.3	2,474	39.0	1,728	40.0

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,641百万円(△16.1%) 30年3月期第3四半期 1,955百万円(764.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	216.75	—
30年3月期第3四半期	224.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	32,221	22,525	69.8
30年3月期	30,732	21,468	69.7

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 22,481百万円 30年3月期 21,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	6.8	2,800	△8.1	2,800	△8.8	2,090	△8.4	271.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	7,779,865株	30年3月期	7,779,865株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	73,471株	30年3月期	73,262株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	7,706,470株	30年3月期3Q	7,706,242株

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が所有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(追加情報)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では景気は堅調に推移しているものの、欧州では生産や消費が伸び悩むなど景気減速傾向が見られ、米中の貿易摩擦の影響により、中国でも景気は顕著な減速傾向が見られ、英国のEU離脱問題や中東の地政学リスクも加わり先行きの世界経済は不確実性が高まっています。

一方、国内経済は、引き続き雇用環境は堅調に推移し、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、不安定な世界経済の影響により輸出等先行き不透明感が増しております。

このような状況の中、当社グループでは、製造面では堅調に拡大する素子需要に対応するため、㈱福島芝浦電子において素子生産ラインの増設及び素子の生産スペースを確保する目的で第10号棟の建設にも着手しました。また車載用センサの需要も増加していることから引き続き生産体制を整備し、更に需要が増加している空調用センサについてもタイ シバウラデンシ カンパニー リミテッドのシンプル工場で第6号棟が6月に竣工し、8月より順調に稼働しております。販売面では引き続き車載メーカー及び国内外の省エネ、環境エコ関連メーカーをターゲットに営業活動を積極的に展開しました。その結果、主な用途別売上高では、空調用センサは46億2千4百万円（前年同四半期比20.5%増）、家電用センサは30億2千2百万円（前年同四半期比5.0%増）、自動車用センサは22億5千1百万円（前年同四半期比17.4%増）、住設用センサは17億5千2百万円（前年同四半期比1.4%増）、OA機器用センサは15億4千6百万円（前年同四半期比3.2%増）、産業機器用センサは12億8千8百万円（前年同四半期比18.1%増）となりました。また、素子の売上高は55億5千9百万円（前年同四半期比5.5%増）となり、その内、車載用は37億4千万円（前年同四半期比2.1%増）となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は前年同四半期比8.6%増の204億8千9百万円となりました。損益面におきましては、営業利益22億9千8百万円（前年同四半期比5.0%減）、経常利益23億7千万円（前年同四半期比4.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益16億7千万円（前年同四半期比3.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比14億8千9百万円（4.8%）増加し、322億2千1百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末比3億8千2百万円（1.8%）減少の206億6千5百万円、固定資産は前連結会計年度末比18億7千1百万円（19.3%）増加の115億5千6百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、製品等のたな卸資産が9億4千9百万円、受取手形及び売掛金並びに電子記録債権等の売掛債権が2億7千6百万円増加した一方、固定資産取得等により現金及び預金が16億2千9百万円減少したことによるものであります。

固定資産増加の主な要因は、㈱福島芝浦電子の生産性向上のための生産設備導入及び、タイ シバウラデンシ カンパニー リミテッドの増築に伴う有形固定資産の増加等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末比4億3千1百万円（4.7%）増加の96億9千5百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末比7億5千8百万円（9.8%）増加の85億1千9百万円、固定負債は前連結会計年度末比3億2千6百万円（21.7%）減少の11億7千6百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、固定資産取得等による流動負債その他のうちの未払金が7億3千3百万円増加したこと及び買掛金が4億6千9百万円増加したことによるものであります。

固定負債減少の主な要因は、長期借入金の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比10億5千7百万円（4.9%）増加し、225億2千5百万円となりました。

純資産増加の主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

利益剰余金は、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加が剰余金の配当を上回ったことにより前連結会計年度末比10億8千7百万円（6.8%）増加し、171億5千5百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の69.7%から69.8%（前連結会計年度末比0.1ポイント増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における業績の状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成30年5月11日に公表いたしました平成31年3月期通期における業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成31年2月8日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,130,929	5,501,398
受取手形及び売掛金	6,429,852	6,596,052
電子記録債権	943,367	1,053,778
商品及び製品	1,483,249	1,902,096
仕掛品	2,851,605	3,136,288
原材料及び貯蔵品	1,364,276	1,610,583
その他	844,721	865,829
貸倒引当金	△340	△485
流動資産合計	21,047,662	20,665,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,532,437	4,389,990
機械装置及び運搬具(純額)	2,834,428	3,850,497
その他(純額)	2,110,627	2,108,516
有形固定資産合計	8,477,492	10,349,004
無形固定資産	132,190	123,142
投資その他の資産		
投資有価証券	357,397	391,916
その他	717,389	692,234
投資その他の資産合計	1,074,786	1,084,151
固定資産合計	9,684,469	11,556,298
資産合計	30,732,132	32,221,840

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,749,075	4,218,318
短期借入金	831,240	724,449
未払法人税等	433,103	205,151
賞与引当金	413,624	185,950
役員賞与引当金	70,000	52,500
その他	2,263,600	3,133,071
流動負債合計	7,760,644	8,519,442
固定負債		
長期借入金	1,167,740	768,390
役員報酬BIP信託引当金	32,411	43,320
退職給付に係る負債	161,715	149,922
その他	141,467	214,821
固定負債合計	1,503,334	1,176,456
負債合計	9,263,979	9,695,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,612	2,144,612
資本剰余金	2,090,704	2,090,704
利益剰余金	16,068,576	17,155,911
自己株式	△129,313	△130,335
株主資本合計	20,174,580	21,260,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194,692	215,900
為替換算調整勘定	1,073,877	1,018,789
退職給付に係る調整累計額	△15,580	△14,412
その他の包括利益累計額合計	1,252,990	1,220,277
非支配株主持分	40,582	44,770
純資産合計	21,468,153	22,525,941
負債純資産合計	30,732,132	32,221,840

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	18,864,637	20,489,643
売上原価	14,146,142	15,611,036
売上総利益	4,718,495	4,878,606
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	904,873	960,922
賞与引当金繰入額	59,422	65,224
役員賞与引当金繰入額	45,000	52,500
退職給付費用	37,138	60,944
役員報酬B I P信託引当金繰入額	12,554	10,908
その他	1,240,619	1,429,118
販売費及び一般管理費合計	2,299,608	2,579,618
営業利益	2,418,886	2,298,987
営業外収益		
受取利息	2,198	2,179
受取配当金	5,324	5,609
為替差益	—	19,308
受取手数料	17,559	16,784
助成金収入	1,724	9,792
保険解約返戻金	18,027	—
その他	30,462	22,963
営業外収益合計	75,297	76,636
営業外費用		
支払利息	5,116	2,758
為替差損	7,173	—
その他	7,276	2,669
営業外費用合計	19,566	5,428
経常利益	2,474,617	2,370,196
特別利益		
固定資産売却益	261	—
特別利益合計	261	—
特別損失		
固定資産処分損	28,457	49,075
特別損失合計	28,457	49,075
税金等調整前四半期純利益	2,446,421	2,321,120
法人税、住民税及び事業税	588,658	511,012
法人税等調整額	120,446	135,412
法人税等合計	709,105	646,425
四半期純利益	1,737,316	1,674,695
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,616	4,343
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,728,699	1,670,352

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	1,737,316	1,674,695
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,902	21,207
為替換算調整勘定	195,775	△55,088
退職給付に係る調整額	△5	1,167
その他の包括利益合計	218,672	△32,712
四半期包括利益	1,955,988	1,641,982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,947,371	1,637,639
非支配株主に係る四半期包括利益	8,616	4,343

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。